

目 次

まえがき	広瀬 正宜	
論 文		
サービス・ラーニングが開く日本語教育の可能性 ーボランティア活動をした 二人の学生のケース・スタディからー	黒川 美紀子	3
「はい」「ええ」の使い分けに関する調査 ー漫画を使用したアンケートを通してー	金山 泰子・二宮 理佳	19
報 告		
言語教育の普遍性と個別性ー日本語教育と国語教育ー	根津 真知子 半田 淳子 平田 泉	47
聴覚障害者の日本語教育と学習支援	半田 淳子・Joseph Rees	57
学習者の作文推敲過程における 教師フィードバックのあり方 ーコードの有効性について考えるー	川上 麻理	69
夏期日本語教育報告		
総括	広瀬 正宜	81
教務報告	鈴木 庸子	83
文化プログラム報告	Mark Christianson	91
各コース報告	コース責任者	99
事務報告	事務室	121
教育研究活動報告（2008 年 4 月～2009 年 3 月）		129
研究例会		
教員研究活動報告		
教職員一覧		
『ICU 日本語教育研究』投稿規定		138
執筆者紹介		139